

2002 年小児科学教室業績

(1月～12月)

教授 吉川徳茂

助教授 上村 茂, 樋口隆造 (周産期部)

講師 柳川敏彦, 鈴木啓之

助手 青柳憲幸, 武内 崇, 南 弘一, 中西浩一, 奥谷貴弘 (周産期部), 神波信次

研究概要

<腎グループ> IgA 腎症およびネフローゼ症候群の治療法を確立するための全国多施設による臨床治療研究 (小児 IgA 腎症治療研究会, 小児難治性腎疾患治療研究会, 事務局: 吉川徳茂) を進め, 成果をあげている。

IgA 腎症, 紫斑病性腎炎, ネフローゼ症候群, Alport 症候群, 多発性嚢胞腎等の分子生物学的・形態学的手法を用いた病態解析を行い, 英文雑誌に掲載している。

<循環器グループ> 先天性心疾患の循環動態の診断に, 非観血的検査である核磁気共鳴画像・位相画像法の有用性を確立した。特に, 同法を用いて肺体血流量比を本邦で初めて報告し, 従来定量化が困難であった房室弁逆流を初めて測定し, 手術適応に用いている。また, 川崎病の研究では, その原因として溶連菌外毒素の一つである SPEC がスーパー抗原として関与していることをつきとめ報告した。さらに, 全身性の血管炎の発症機序として, スーパー抗原によるポリクローナルな T 細胞活性化から, 血管平滑筋に対する自己抗体 (IgA・IgM 画像) の産性が誘導され, これが関与していることを発見した。その特異抗原は 70KDa のタンパクであることも判明しており, その同定を急いでいる。

<消化器グループ> 小児の B 型慢性肝炎・C 型慢性肝炎に対する研究やインターフェロン療法の臨床的, 病理学的研究を全国的レベルで行い, 小児の肝炎に対するより良い治療法の確立を目指している。小児での H-ピロリの罹患状況についての疫学調査を行っている。

<神経グループ> 誘発電位 (ABR, VEP, SEP) を使用し, 神経疾患の客観的評価の研究やビデオ・脳波システム, 長時間脳波記録装置の導入により, 発作性疾患 (てんかん) の臨床的特徴も検討している。また, 急性脳炎・脳症の病態生理の臨床的, 基礎的研究に取り組んでいる。基礎的研究として代謝異常, 筋疾患の遺伝子解析の共同研究を行っている。被虐待児の件でのサーベイランスを実施し, その中心的施設として健康対策課・児童相談所との連携治療・予防のセンター的役割を担っている。心身症の臨床と研究に取り組んでいる。

<血液腫瘍グループ> 血液悪性腫瘍グループでは, 急性白血病, 神経芽腫などの小児がんに関するグループスタディに参加し, 治療研究を行っている。また, 造血幹細胞移植を併用した大量化学療法, 細胞療法に取り組んでいる。小児がん発生とがん抑制遺伝子多型との関係, 血球貧食症候群における Perforin 遺伝子解析・CTLA-4 遺伝子多型の解析を行っている。

<遺伝子染色体グループ> 先天性異常疾患の診断, 患者家族への支援 (遺伝相談・療育・カウンセリング) を主目的としている。尚, 各種遺伝性疾患の DNA 等の材料維持保管のため EBV による患者細胞の樹立, 線維芽細胞の保存, ダウン症の医学管理及び重症度判定を行っている。

<未熟児・新生児グループ> 新生児人工換気療法は換気に伴う圧ないし量によって生じる慢性肺疾患をいかに軽減するかが最も重要な課題となっている。その目的に添う換気方法として高頻度人工換気, patient triggered ventilation に取り組んでいる。新生児遷延性肺高血圧は肺低形成を伴う場合は治療困難であるが, 胎便吸引症候群や一過性多呼吸症候群には一酸化窒素吸入療法が奏功する。腸内常在細菌叢の早期定着が生体防御の面で有利であり, その為に出生後の経腸管栄養開始時期は早くなっている。その一環として, 全国的な randomized controlled study として 2000 年から始まった超低出生体重児に対する超早期授乳についての検討に当初から参加している。

著書

1. 吉川徳茂: IgA 腎症は治る? 小児 IgA 腎症に対するカクテル療法の有効性. “腎疾患最新の治療 2002-2004” 飯塚靖彦, 榎野博史, 二瓶宏編, pp10-12, 南江堂, 東京, 2002

2. 吉川徳茂, 中西浩一: Alport 症候群の診断. “腎臓病 専門医にきく最新の治療” 御手洗哲也, 秋葉隆編, pp94-95, 中外医学社, 東京, 2002.
3. 吉川徳茂, 中西浩一: 糸球体菲薄基底膜病の診断. “腎臓病 専門医にきく最新の治療” 御手洗哲也, 秋葉隆編, pp98-99, 中外医学社, 東京, 2002
4. 吉川徳茂: メサンギウム増殖性糸球体腎炎-IgA 腎症- 小児科の視点. “専門医のための腎臓病学” 下条文武, 内山聖, 富野康日己編, pp223-225, 医学書院, 東京, 2002
5. 吉川徳茂: 膜性増殖性糸球体腎炎 小児科の視点. “専門医のための腎臓病学” 下条文武, 内山聖, 富野康日己編, pp223-225, 医学書院, 東京, 2002
6. 吉川徳茂: 家族性・遺伝性疾患 小児科の視点. “専門医のための腎臓病学” 下条文武, 内山聖, 富野康日己編, pp223-225, 医学書院, 東京, 2002
7. 吉川徳茂: 糸球体腎炎. “小児科学 第2版” 白木和夫, 前川喜平監修, pp1246-1252, 医学書院, 東京, 2002
8. 吉川徳茂: 慢性腎炎・IgA 腎症・小児の場合 治療、予後. “よくわかる慢性腎炎・ネフローゼのマネジメント” 富野康日己編, pp16-17, 医薬ジャーナル社, 大阪, 2002
9. 吉川徳茂: 慢性腎炎・紫斑病性腎炎. “よくわかる慢性腎炎・ネフローゼのマネジメント” 富野康日己編, pp28-31, 医薬ジャーナル社, 大阪, 2002
10. 吉川徳茂: IgA 腎症, 増殖性糸球体腎炎. “小児疾患診療のための病態整理1” 『小児内科』『小児外科』編集委員会共編, pp756-760, 東京医学社, 2002
11. 吉川徳茂: Alport 症候群. “腎疾患治療薬マニュアル” 小山哲夫, 北岡建樹, 飯野靖彦, 五十嵐隆編, pp230-231, 東京医学社, 2002
12. 小池通夫, 柳川敏彦, 南 弘一: 子どもの虐待を疑う発疹. 「皮膚科診療プラクティス 13 発疹から病気が見える」 小野友道, 宮地良樹, 瀧川雅浩編, 文光堂, 東京, pp220-223, 2002

総説

1. Yoshikawa N. Treatment of IgA nephropathy in children. *Nephrol* 7:164-165, 2002
2. 吉川徳茂: IgA 腎症の進行をいかに防ぐか. *小児科* 43: 781-786, 2002
3. 飯島一誠, 吉川徳茂: 被嚢性腹膜硬化症の診断・治療ガイドライン. *小児科臨床* 55 増刊号: 1206-1212, 2002
4. 吉川徳茂: IgA 腎症からみた成育医療とキャリアオーバー. *薬事日報* 9587: 14, 2002
5. 吉川徳茂: 21世紀の小児のプライマリ・ケア 泌尿器の症状. *カレントセラピー* 20: 527-531, 2002
6. 吉川徳茂: 腎炎治療の現状について-小児 IgA の治療-. *兵庫県医師会医学雑誌* 44: 141-145, 2002
7. 吉川徳茂: IgA 腎症-小児の場合. *内科* 89: 1194-1196, 2002
8. 吉川徳茂: 小児 IgA 腎症の治療. *臨床医のための慢性腎不全 TODAY4*: 4-6, 2002
9. 吉川徳茂: <総説> Alport 症候群. *日本小児科学会雑誌* 106: 1355-1361, 2002
10. 井本一郎, 奥田真珠美, 宮代英吉, 田口由紀子, 岡 聖子, 豊田長仁, 井上宏之, 中島滋人, 岩佐元雄, 垣内雅彦, 足立幸彦: 食品に含まれる抗 *Helicobacter pylori* 活性物質「ラクトフェリン」 *Helicobacter Research* 6(2): 106-111. 2002
11. 上村 茂: 学校心臓検診における不整脈の診断と管理. 二次検診以降の不整脈診断の進め方. (3) 心エコー検査, 若年者心疾患対策協議会誌, 30: 18-21. 2002
12. 奥田真珠美, 宮代英吉, 武内朋子, 西本幸弘, 坊岡美奈, 奥田修司, 小池通夫, 吉川徳茂: 過敏性腸症候群. *小児内科* 34(7): 1142-1145. 2002
13. 中西浩一, 吉川徳茂: 遺伝性腎炎. *本邦臨床統計集* 3 日本臨床増刊 60 (増刊号1): 479-485. 2002
14. 中西浩一, Ellis D Avenar, 吉川徳茂: 多発性嚢胞腎. *発達腎研究誌* 10(1): 8-12. 2002
15. 樋口隆造, 奥谷貴弘, 辻 知見: 新生児経産道感染症の最近の知見. *小児看護* 25(1): 91-95. 2002
16. 柳川敏彦: 専門領域からのアドバイス 小児虐待防止への取り組み—プライマリ・ケアから地域連携へ— *プライマリ・ケア* 25(1): 69-72, 2002
17. Yanagawa T, Bunn F, Roberts I, Wentz R, Pierro A : Nutritional support for head-injured patients. (update). *Conchrane Datebase Syst Rev*. CD001530(3), 2002

18. 柳川敏彦：子どもの虐待の歴史. 小児内科 34(9) : 1335-39, 2002

原著

1. Iijima K, Hamahira K, Tanaka R, Kobayashi A, Nozu K, Nakamura H, Yoshikawa N. Risk factors for cyclosporine-induced tubulointerstitial lesions in children with minimal change nephrotic syndrome. *Kidney Int*, 61:1801-1805, 2002
2. Fujisawa M, Iijima K, Ishimura T, Higuchi A, Isotani S, Yoshiya K, Arakawa S, Hamami G, Matsumoto O, Yoshikawa N: Long-term outcome of focal segmental glomerulosclerosis after Japanese pediatric renal transplantation. *Pediatr Nephrol* 17:165-168, 2002
3. Okuda M, Miyashiro E, Koike M, Tanaka T, Okuda S, Yoshikawa N: Serodiagnosis of *Helicobacter pylori* infection is not accurate for children age below 10. *Pediatrics International* 44:387-390, 2002
4. Shiraki K, Morishima T, Terasawa S, Koike M, Fujisawa T, Tajiri H, OPC Study Group: Long-term virological response and growth rate of children with chronic hepatitis C who received natural interferon- α . *Eur J Pediatr* 161:629-630, 2002
5. Suzuki H, Muragaki Y, Uemura S, Takeuchi T, Minami T, Shibuta S, Ohshima A, Yoshikawa N.: Detection of auto-antibodies against a 70 kDa protein derived from vascular smooth muscle cells in patients with Kawasaki disease. *Eur J Pediatr* 161:324-329, 2002
6. Ikeda M, Yata N, Kamei K, Mori K, Ishikura K, Hataya H, Honda M, Asanuma H, Shishido S, Nakai H: Posterior leukoencephalopathy syndrome in pediatric patients with kidney disease. *Pediatr Nephrol* 17(1) : 71. 2002
7. Yoshimasu T, Manabe A, Tanaka R, Mochizuki S, Ebihara Y, Ishikawa K, Iseki T, Oyaizu N, Aritaki K, Tanaka K, Tsuruta T, Hoshika A, Asano S, Tsuji K: Successful treatment of relapsed blastic natural killer cell lymphomas with unrelated cord blood transplantation. *Bone Marrow Transplant* 30(1) : 41-44, 2002
8. 奥田真珠美, 宮代英吉, 坊岡美奈, 南 弘一, 吉川徳茂, 小池通夫, 田中智之: 小児期の *Helicobacter pylori* 感染経過の検討. *小児感染免疫* 14(1)3-8, 2002
9. 紀平省悟: 自閉症児の早期養育者面接—説明モデルの共有と障害受容. *発達障害研究* 24(3) : 293-303. 2002
10. 熊谷 健, 樋口隆造, 辻 知見, 宮脇正和, 奥谷貴弘, 吉川徳茂, 北野尚美: NICU から退院した 13 トリソミーの 3 例. *日本小児科学会雑誌* 106 : 1909-1913, 2002
11. 神波信次, 中山京子, 芳山 恵, 崎山美知代, 青柳憲幸, 吉川徳茂: アデノウイルス 7 型感染症関連血球貧食症候群の検討. *日本小児血液学会雑誌* 16:71-77, 2002
12. 坊岡美奈, 奥田真珠美, 宮代英吉, 小林昌和, 小池通夫, 田中智之, 吉川徳茂: 便中 *Helicobacter pylori* 抗原をスタンダードとした尿中抗 *Helicobacter pylori* IgG 抗体の有用性の検討. *日本小児科学会雑誌* 106 : 768-769, 2002
13. 林 寛子, 南 弘一, 柳川敏彦, 崎山美知代, 泉 鉉吉, 吉川徳茂: 末梢性感覚異常と失調歩行で発症した抗 GD1bIgG 抗体陽性ギラン・バレー症候群の 1 例. *日本小児科学会雑誌* 106 : 1030-1033, 2002
14. 奥谷貴弘, 樋口隆造, 吉川徳茂, 奥村光祥, 番 浩, 山家宏宣: 2000 年の和歌山県における新生児期死亡例の検討. *日本新生児学会雑誌* 38 (4) : 708-712, 2002
15. 洪田昌一, 西原正泰, 末永智浩, 番 浩, 武内 崇, 南 孝臣, 鈴木啓之, 上村 茂, 吉川徳茂: 川崎病頻回再発例 4 例の検討. *Progress in Medicine*. 22(7) : 1594-1598. 2002
16. 佐古まゆみ, 矢田菜穂子, 北野尚美, 中西浩一, 吉川徳茂: 2 年間で腎機能低下をきたした IgA 腎症の 1 例. *日本小児腎不全学会雑誌* 22 : 144-147. 2002
17. 南 弘一, 崎山美知代, 鈴木啓之, 武内朋子, 奥田真珠美, 吉川徳茂: *Salmonella Entertidis* による膝関節内側広筋化膿性筋炎の 1 例. *小児感染免疫* 14(3) : 226-229. 2002
18. 南 孝臣, 上村 茂, 武内 崇, 鈴木啓之, 戸口幸治, 洪田昌一, 吉川徳茂: 川崎病後巨大冠動脈瘤に対するワーファリン療法中に腹腔内出血をきたした 1 例. *Progress in Medicine*. 22(7) : 1610-1614. 2002
19. 南 孝臣, 樋口隆造, 宮脇正和, 山家宏宣, 熊谷 健, 北野尚美, 奥谷貴弘, 小山博史: NICU 患者情報管

理システム導入による有用性の評価. 日本未熟児新生児学会雑誌 14(2) : 80-84. 2002

20. 宮脇正和, 樋口隆造, 山家宏宣, 南 孝臣: 超低出生体重児に肝芽種を合併した 1 例. 日本未熟児新生児学会雑誌 14(2) : 201-204
21. 矢田菜穂子, 若木 均, 森 一越, 亀井宏一, 石倉健司, 幡谷浩史, 池田昌弘, 本田雅敬: 難治性腹膜炎を回避するための腹膜透析カテーテル管理. 腎と透析 53 : 101-102. 2002
22. 矢田菜穂子, 岩橋誠司, 奥田修司, 宮脇正和, 樋口隆造: SRY 陰性 XX male の 1 新生児例. 日本新生児学会雑誌 38(3) : 556-558. 2002
23. 矢田菜穂子, 小山博史, 南 孝臣, 樋口隆造: 先天性鼻腔狭窄症の 1 例. 日本新生児学会雑誌 38(4) : 817-819. 2002
24. 矢田菜穂子, 池田昌弘, 石倉健司, 幡谷浩史, 本田雅敬, 松山 健, 番場正博, 長谷川理: 軽微な尿所見でありながら膜性増殖性腎炎組織を示した症例. 関東小児腎臓研究会誌 16(1) : 14-18. 2002
25. 亀井宏一, 矢田菜穂子, 森 一越, 石倉健司, 幡谷浩史, 池田昌弘, 本田雅敬, 緒方謙一郎: 血漿交換とシクロフォスファミドパルスが有効であった肺泡出血性の SLE の 2 例. 関東小児腎臓研究会誌 16(1) : 5-9. 2002
26. 森 一越, 亀井宏一, 矢田菜穂子, 石倉健司, 幡谷浩史, 池田昌弘, 本田雅敬: 心筋症を合併した血管性 HUS の 1 例. 日本小児腎不全学会雑誌 22 : 56-58. 2002
27. 柳川敏彦, 北野尚美, 小池通夫, 南 弘一, 泉 鉉吉, 吉川徳茂: 虐待予防の連携のあり方と援助方法—病院—保健所連携の構築—. 子どもの虐待とネグレクト (日本子どもの虐待防止研究会学術雑誌) 4(1) : 162-169, 2002

その他の論文

1. 上村 茂: 7th International Kawasaki Disease Symposium より最近の話題. Progress in Medicine 22 : 1654-1656. 2002
2. 上村 茂: 川崎病発症時, 生後 60 日以下児に関する研究 平成 13 年度厚生科学研究 (子ども家庭総合研究事業) 報告書 (2/7), 235-240. 2002. 3
3. 柳川 洋, 原田研介, 園部友良, 鮎沢 衛, 石井正浩, 上村 茂, 小林俊一, 清沢伸幸, 中村好一: 川崎病 (MCLS, 小児急性熱性皮膚リンパ節症候群) 診断の手引き—改訂 5 版. 日本小児循環学会雑誌, 18 : 458-459. 2002
4. 加藤裕久, 馬場 清, 原田研介, 浜岡研城, 賀藤 均, 津田悦子, 上村 茂, 佐治 勉, 赤木禎治, 石井正浩, 小川俊一, 越後茂之, 山口 徹, 上野高史: 川崎病冠状動脈後遺症のカテーテル治療に関する指針. 心臓, 34 : 587-593. 2002
5. 奥田真珠美, 宮代英吉: Helicobacter pylori Q&A : Q59 Helicobacter pylori 感染状況関係路について新しいニュースはありますか? Helicobacter Research 6(3) : 231-233. 2002
6. 北野尚美, 吉川徳茂, 篠崎正博: 和歌山県下の小児救急医療の現状と県立医大救命救急センターの小児患者の分析. 小児保健わかやま第 2 号 : 9-11, 2002
7. 古山順一, 糸山泰人, 江見 充, 黒木良和, 佐藤孝道, 玉置知子, 田村和朗, 千代豪昭, 月野隆一, 辻 省次, 恒松由起子, 富和清隆, 中堀 豊, 新川詔夫, 福嶋義光, 吉岡 章: 遺伝子カウンセリング体制の構築に関する研究 (厚生科学研究 子ども家庭総合研究事業) 主任研究者: 古山順一, 分担研究「臨床遺伝専門医制度に関する研究」: 550-574
8. 千代豪昭, 安藤広子, 有森直子, 玉井真理子, 月野隆一, 松由起子, 溝口満子, 武田祐子: 遺伝子カウンセリング体制の構築に関する研究 (厚生科学研究 子ども家庭総合研究事業) 主任研究者: 古山順一, 分担研究「遺伝力カウンセラー (非医師) 制度に関する研究」: 575-588
9. 本田雅敬, 矢田菜穂子: 肉眼的血尿. 小児救急の手引き 16 : 1-8. 2002
10. 柳川敏彦: 「特集 児童虐待」ケースをめぐる医療機関の関わり. 月間福祉, 第 85(13) : 31-33. 2002
11. 柳川敏彦: 「児童虐待を考える—肢体不自由児施設の現状と今後の課題」虐待防止のネットワーク活動—病院と肢体不自由児施設の連携について. 療育, 第 43 : 17-19. 2002
12. 吉益 哲, 真部 淳: ASO, ASK, AND-B. 検査値から読む病態と診断計画. 臨床医 2002 28 増刊号: 1232-1233, 2002

学会報告

a) 国際学会

1. Yoshikawa N : IgA nephropathy in children. 8th Asian Congress of Pediatric Nephrology, Jeju Island, Korea, 2002.
2. Iizuka T, Sugimoto T : A study of the possible relationship between sodium and cyclic AMP concentrations in human milk. 11th International Conference for Research in Human Milk and Lactation (ISRHML), 2002. 10, Mexico City, Mexico
3. Sakiyama M, Kamei M, Hori A, Imataki O, Kojima R, Kim S, Makimoto A, Tanosaki R, Mineishi R, Takaue Y : Regimen-related toxicity (RRT) following reduced-intensity hematopoietic stem-cell transplantation (RIST) : Comparison between the Bearman's criteria and the NCI-CTC version 2.0. The American Society of Hematology 44th Annual Meeting, Philadelphia, Pennsylvania, 2002. 12. USA
4. Imataki O, Hamaki T, Kamei M, Kojima R, Minagawa K, Chizuka A, Suyama H, Hori A, Kai T, Sakiyama M, Yoshihara S, Urahama N, Iijima K, Kim S, Arima F, Nakai K, Saito T, Kanda Y, Makimoto A, Tanosaki R, Mineishi S, Takaue Y : Feasibility of Using the Cockcroft-Gault Formula Evaluate Renal Function in Patients Undergoing Hematopoietic Stem Cell Transplantation. The American Society of Hematology 44th Annual Meeting, Philadelphia, Pennsylvania, 2002. 12. USA
5. Nakanishi K, Masuda M, Yoshizawa N, Iijima K, Yoshikawa N : Group A β -haemolytic streptococcal antigen in the glomeruli of children with Henoch-Schönlein nephritis. J Am Soc Nephrol, : 2002. 11. Philadelphia, USA
6. Yanagawa T, Shimoyamada Y, Kihira S, Minami K, Sakiyama M, Kitano N, Maeda T, Ichikawa K and Minemoto K : Regarding Mwdica INeglect and Intervention. International Society for Child Abuse and Neglect (ISPCAN), 2002. 7, Denver, USA
7. Nakamura Y, Hirata Y, Yanagawa T, Kirino Y, Minemoto K and Okada T : The Japan's Leadership in reforming the Japanese Child Protection System. International Society for Child Abuse and Neglect (ISPCAN), 2002. 7, Denver, USA

b) シンポジウム・学術講演等

1. 飯島一誠, 田中亮二郎, 吉川徳茂 : シンポジウム「小児ネフローゼ症候群の治療」微小変化型ネフローゼ症候群 : シクロスポリン治療. 第37回日本小児腎臓病学会学術集会, 神戸, 2002
2. 吉川徳茂 : シンポジウム「IgA腎症と上気道感染症」司会のことば. 第32回日本腎臓学会西部学術大会, 和歌山, 2002. 10. 4-5
3. 吉川徳茂 : シンポジウム「溶血性尿毒症症候群 (HUS)」溶血性尿毒症症候群の臨床と病理. 第42回近畿医学検査学会, 和歌山, 2002. 10. 26-27
4. 吉川徳茂 : ワークショップ「IgA腎症の治療」ステロイド・免疫抑制薬 小児. 第45回日本腎臓学会学術総会, 大阪, 2002
5. 吉川徳茂 : 「小児の腎炎・ネフローゼの診断と治療」平成13年度セミナー形式による研修会「腎疾患をめぐる諸問題」 2002. 2. 2, 大阪
6. 吉川徳茂 : 特別講演「学校検尿と小児腎疾患の診療」神戸市学校医研修, 2002. 2. 7, 神戸
7. 吉川徳茂 : 特別講演「学校検尿で発見される腎疾患の治療」大分小児科医会, 2002. 2. 27, 大分
8. 吉川徳茂 : 特別講演「学校検尿と小児腎疾患の治療」和歌山小児保健研究会, 2002. 5. 16, 和歌山
9. 吉川徳茂 : 特別講演「IgA腎症」大阪小児免疫研究会 2002. 6. 13 大阪
10. 吉川徳茂 : 講演「学校検尿と慢性腎疾患の治療」「最新の医療・研究」カンファレンス 2002. 6. 15 和歌山
11. 吉川徳茂 : 特別講演「学校検尿のフォローと小児慢性腎炎の治療」第5回病診連携のための腎疾患カンファレンス, 2002. 6. 29, 大阪
12. 吉川徳茂 : ランチョンセミナー「小児 IgA腎症の治療」第37回日本小児腎臓病学会学術集会, 2002. 7. 4,

神戸

13. 吉川徳茂：コメンテーター「小児ネフローゼ症候群治療におけるシクロスポリンの意義」ワークショップ「ネフローゼ症候群における薬物療法—シクロスポリンの使用法と問題点—」第3回東京腎炎・ネフローゼ研究会 2002. 8. 3, 東京
14. 吉川徳茂:特別講演「学校検尿のフォローと小児 IgA 腎症の治療」第12回北海道小児腎臓病研究会, 2002. 9. 7 札幌
15. 上村 茂：「学校心臓検診について」平成14年度伊都地方学校保健協会研修会, 2002. 12. 橋本市
16. 上村 茂：核磁気共鳴画像法（MRI）でわかる小児の心臓病. 第1回和歌山小児循環器談話会, 2002. 5. 和歌山
17. 奥谷貴弘, 帽子英二, 島 裕子, 平松知佐子, 古久保和洋, 辻 知見, 宮脇正和, 小山博史, 樋口隆造, 吉川徳茂, : シンポジウム「周産期医療の現状と問題点」新生児管理について. 第18回和歌山周産期医学研究会, 2002. 9 和歌山
18. 奥田真珠美：小児期の *Helicobacter pylori* 感染症. これからの課題. 第9回大阪小児栄養消化器病懇話会, 2002. 3 大阪
19. 北野尚美, 篠崎正博, 友渕佳明, 上野雅巳, 川崎貞男, 中 敏夫, 吉川徳茂：ワークショップ「県立医大救命救急センターの小児患者の分析及び小児科救急医療に関する調査結果の報告」. 第105回日本小児科学会学術集会, 2002. 4 名古屋
20. 紀平省悟：シンポジウム「子どもに対する暴力—DVによる二次的被害（小児医療の立場で）」, ドーン・フェスティバル2002, 2002. 大阪
21. 下山田洋三：「子どものてんかんについて」. 高野口保健所子どもの病気についての研修会, 2002. 1. 高野口
22. 下山田洋三：「てんかんの診断と治療について」. 日本てんかん協会和歌山県支部専門職講座, 2002. 6. 高野口
23. 下山田洋三：「てんかんの診断と治療について」. 岩出保健所平成14年度精神障害者家族教室, 2002. 7. 岩出
24. 下山田洋三：「子どもの虐待について」. 第54回和歌山市医師会医学会総会, 2002. 10. 和歌山
25. 中西浩一, 吉川徳茂, Ellis D Avner：ワークショップ「ARPKDにおける嚢胞形成」. 第45回日本腎臓学会学術総会, 2002. 5. 大阪
26. 中西浩一, 吉川徳茂, 本田雅敬：シンポジウム「A 微小変化型ネフローゼ症候群の治療」. 第37回小児腎臓病学会学術集会, 2002. 7. 神戸
27. 中西浩一：教育講演「PKD 遺伝子」. 第37回小児腎臓病学会学術集会, 2002. 7. 神戸
28. 中西浩一, 吉川徳茂：シンポジウム「IgA 腎症と *H. parainfluenzae*・溶連菌」. 第32回日本腎臓学会西部学術大会 2002. 10. 和歌山
29. 柳川敏彦：シンポジウム「子どもの虐待の現状と看護職としての役割について考える医療現場の医師の立場から」. 和歌山県看護協会平成14年度三職能合同研修会, 2002. 11. 和歌山

c) 全国学会

1. 大石 興, 紀平省悟, 小山佳紀：虐待の後遺障害から回復した中学生女子の一例. 第20回日本小児心身医学会総会学術集会, 2002. 9. 米子
2. 太田里衣子, 島 裕子, 佐古まゆみ, 中西浩一, 樋口隆造, 吉川徳茂, 中尾幸子, 重里敏子, 芳山 恵, 山家宏宣：明らかな血尿を認めた微小変化型ネフローゼ症候群の2例. 第37回小児腎臓病学会学術集会, 2002. 7. 神戸
3. 奥谷貴弘, 辻 知見, 熊谷 健, 宮脇正和, 樋口隆造, 吉川徳茂：和歌山県立医科大学「周産期部」発足前後の新生児死亡数の変遷. 第38回日本新生児学会総会, 2002. 7. 神戸
4. 奥田真珠美, 宮代英吉, 坊岡美奈, 奥田修司, 小池通夫, 吉川徳茂, 田中智之：小児の尿中 *Helicobacter pylori* 抗体検出法 ELISA法とイムノクロマト法の比較を含めて. 第6回日本小児 *H. pylori* 研究会, 2002. 3. 大阪
5. 奥田真珠美, 宮代英吉, 西本幸弘, 武内朋子, 坊岡美奈, 吉川徳茂, 小池通夫, 田中智之：小児期発症の

特発性てんかんにおける Helicobacter pylori 抗体保有率. 第 8 回日本ヘリコバクター学会, 2002. 6. 宇都宮

6. 奥田真珠美, 宮代英吉, 小池通夫, 坊岡美奈, 井本一郎, 山内恒治, 寺口 進, 小泉玲子: Helicobacter pylori 感染に対する i ラクトフェリンの経口投与効果の検討—二重盲検試験—. 第 8 回日本ヘリコバクター学会, 2002. 6. 宇都宮
7. 奥田真珠美, 武内朋子, 西本幸弘, 宮代英吉, 奥田修司, 小池通夫, 田中智之: 乳児の便中 Helicobacter pylori 高原陽性率と感染に及ぼす因子の検討. 第 29 回日本小児栄養消化器学会, 2002. 9. 高崎
8. 奥田真珠美, 宮代英吉, 坊岡美奈, 南 弘一, 奥田修司, 吉川徳茂, 小池通夫: 尿を用いた小児の Helicobacter pylori 感染診断法の検討—ELISA 法とイムノクロマト法の比較を含めて—. 第 34 回日本小児感染症学会, 2002. 11. 札幌
9. 鳴海美智子, 上畑清文, 谷口勝俊, 奥田真珠美, 宮代英吉: 胆道閉鎖症児の手術前後におけるリポ蛋白分画 (コレトリコンボ) 変動意義. 第 49 回日本臨床検査学会, 2002. 11. 大阪
10. 北野尚美, 篠崎正博, 柳川敏彦, 小池通夫, 吉川徳茂: 県下の医療機関に対する児童虐待の悉皆調査結果および県立医大救命救急センターで経験した虐待事例の検討. 第 16 回日本小児救急医学会, 2002. 6 神戸
11. 北野尚美, 篠崎正博, 友渕佳明, 上野雅巳, 川崎貞男, 中 敏夫, 那須英紀, 乾 晃造, 篠崎真紀, 高江洲秀樹, 吉川徳茂: 小児頭部外傷患者の分析—県立医大救命救急センターの患者分析から—. 第 30 回日本救急医学会, 2002. 10. 札幌
12. 北野尚美, 柳川敏彦, 小池通夫, 吉川徳茂, 篠崎正博: 和歌山県下の医療機関を対象とした児童虐待の悉皆調査および県立医大救命救急センターで経験した児童虐待事例の検討. 第 8 回日本子どもの虐待防止研究会学術集会東京大会, 2002. 12. 東京
13. 楠山美奈, 南 弘一, 中西浩一, 柳川敏彦, 吉川徳茂: RS ウイルス感染に合併した低ナトリウム血症の 2 例. 第 34 回日本小児感染症学会, 2002. 11. 札幌
14. 熊谷 健, 樋口隆造, 辻 知見, 宮脇正和, 奥谷貴弘, 吉川徳茂: NICU から退院した 13 トリソミーの 3 例. 第 38 回日本新生児学会学術集会, 2002. 7. 神戸
15. 熊谷 健, 上田雅章, 藤田晃生, 吉田真由美, 石井彩子, 芳本誠司, 吉井勝彦, 中尾秀人: 重度の CAM を合併し在胎 25 週で出生した CLD の 3 例. 第 47 回日本未熟児新生児学会学術集会, 2002. 12. 大阪
16. 熊谷 健, 中西浩一, 飯島一誠, 吉川徳茂: ベロ毒素産生大腸菌による溶血性尿毒症症候群における炎症性サイトカイン遺伝子多型の関与. 第 37 回日本小児腎臓病学会学術集会, 2002. 7. 神戸
17. 神波信次, 中山京子, 林 寛子, 芳山 恵, 崎山美知代, 吉益 哲, 青柳憲幸: Allo-PBSCT を施行した化学療法抵抗性 Osteosarcoma の 1 例. 第 25 回日本造血細胞移植学会総会, 2002. 10. 大阪
18. 神波信次, 青柳憲幸, 吉川徳茂, 吉増達也, 大浦晴夫, 岡本幸春, 津田忠昭, 太田喜一郎: 同種末梢血幹細胞移植を施行した化学療法抵抗性 Osteosarcoma の 1 例. 第 27 回和歌山悪性腫瘍研究会, 2002. 6. 和歌山
19. 崎山美知代, 今滝 修, 小島理絵, 甲斐龍幸, 安藤寿彦, 中井邦久, 牧本 敦, 田野崎隆二, 峯石 真, 高上洋一: Reduced-Intensity Stem Cell Transplantation (RIST) 時の移植関連毒性の評価における Bearman 基準と NCI-CTC (ver. 2.0) の比較. 第 25 回造血細胞移植学会総会, 2002. 10. 大阪
20. 金 成元, 上 昌広, 崎山美知代, 片岡 到, 皆川健太郎, 中井邦久, 安藤寿彦, 牧本 敦, 田野崎隆二, 高上洋一: Reduced-intensity Stem-cell Transplantation (RIST) と従来型の骨髄破壊の前処置移植 (CST) 後の輸血療法の比較検討. 第 25 回造血細胞移植学会総会, 2002. 10. 大阪
21. 下山田洋三, 岡安 勤, 武田麻里, 鱈 伊津美: 肢体不自由児施設における被虐待児の実態調査. 第 49 回日本小児保健学会 2002. 10. 神戸
22. 下山田洋三, 岡安 勤, 武田麻里, 鱈 伊津美: 肢体不自由児施設における被虐待児の実態調査. 日本子どもの虐待防止研究会第 8 回学術集会・東京大会, 2002. 12. 東京
23. 末永智浩, 番 浩: チャイルドシートに対する意識調査. 第 49 回日本小児保健学会, 2002. 10. 神戸
24. 鈴木啓之, 武内 崇, 南 孝臣, 上村 茂, 吉川徳茂, 洪田昌一, 藤原慶一, 岡村吉隆: 口唇・口蓋裂を合併した先天性心疾患の 22 例の臨床的検討. 第 38 回日本小児循環器学会総会, 2002. 7. 東京
25. 武内 崇, 南 孝臣, 赤井美津代, 鈴木啓之, 月野隆一, 上村 茂, 吉川徳茂, 駒井宏好, 藤原慶一, 洪田昌一: 21-trisomy に合併する先天性心疾患. 第 38 回日本小児循環器学会総会学術集会, 2002. 7. 東京

26. 月野隆一, 小野正恵, 小杉眞司, 佐藤孝道, 富和清隆: 研修委員会報告—遺伝関連セミナーの今後—. 第26回遺伝カウンセリング学会, 2002. 5.
27. 津田祐子, 南 弘一, 柳川敏彦, 泉 鉉吉, 吉川徳茂: ステロイドパルス療法が奏効したコクサッキーウイルス B5 による横断性脊髄炎の1例. 第44回日本小児神経学会総会, 2002. 6. 仙台
28. 津田祐子, 道和百合, 佐古まゆみ, 中西浩一, 吉川徳茂, 南 孝臣, 赤井美津代, 小山 要, 堀野明美, 紀平省悟: 頻回ループ利尿剤投与を行った腸管出血性大腸菌性溶血性尿毒症症候群の2例. 第37回小児腎臓病学会学術集会, 2002. 7. 神戸
29. 中西浩一, 佐古まゆみ, 吉川徳茂, 飯島一誠: 小児 IgA 腎症におけるアンジオテンシノーゲン (AGT) プロモーター遺伝子多型 (A-20C) の関与. 第25回 IgA 腎症研究会, 2002. 1. 東京
30. 中西浩一, 益田美和, 吉沢信行, 飯島一誠, 吉川徳茂: 紫斑病性腎炎における A 群 β 溶血性連鎖球菌抗原の関与. 第37回小児腎臓病学会学術集会, 2002. 7. 神戸
31. 中西浩一, Ellis D Avner, 吉川徳茂: 腎における Oak Ridge polycystic kidney (orpk) disease 遺伝子の発現. 第11回発達腎研究会, 2002. 8. 大阪
32. 中山京子, 神波信次, 芳山 恵, 青柳憲幸, 吉川徳茂: 骨原発悪性リンパ腫の2例. 第25回近畿小児がん研究会, 2002. 3. 京都
33. 花井直美, 奥田真珠美, 宮代英吉, 南 弘一, 吉川徳茂: 仙台市肺炎球菌性髄膜炎後に肥厚性硬膜炎をきたした1例. 第44回日本小児神経学会, 2002. 6. 仙台
34. 林 寛子, 神波信次, 中山京子, 吉益 哲, 青柳憲幸, 吉川徳茂: マイコプラズマ感染症に合併した一過性血液凝固異常の1例. 第44回日本小児血液学会総会, 2002. 10. 東京
35. 樋口隆造, 奥谷貴弘, 宮脇正和, 辻 知見, 小山博史, 熊谷 健, 平松知佐子: NICU の MRSA 院内感染に対するディスポ手袋導入の効果. 第47回日本未熟児新生児学会, 2002. 12. 大阪
36. 平松知佐子: 両上肢欠損、食道裂孔ヘルニアを認めた1男児例. 第38回日本新生児学会学術集会, 2002. 7. 神戸
37. 古久保和洋, 神波信次, 青柳憲幸, 吉川徳茂: 発熱・関節痛を繰り返した7歳女児例. 第1回和歌山悪性リンパ腫研究会, 2002. 7. 和歌山
38. 坊岡美奈, 奥田真珠美, 宮代英吉, 小池通夫, 吉川徳茂: 那智勝浦町の保育園児とその家族における *Helicobacter pylori* 尿中抗体保有率. 第6回日本小児 *H. pylori* 研究会, 2002. 3. 大阪
39. 坊岡美奈, 奥田真珠美, 宮代英吉, 奥田修司, 南 弘一, 小池通夫, 吉川徳茂, 田中智之: 小児の尿中抗体 *H. pylori* IgG 抗体の有用性の検討. 第105回日本小児科学会学術集会, 2002. 4. 名古屋
40. 坊岡美奈, 奥田真珠美, 宮代英吉, 小池通夫, 吉川徳茂: 那智勝浦町の保育園児とその家族における *Helicobacter pylori* 尿中抗体保有率. 第8回日本ヘリコバクター学会, 2002. 6. 宇都宮
41. 南 弘一, 柳川敏彦, 泉 鉉吉, 鈴木啓之, 武内 崇, 南 孝臣, 上村 茂, 吉川徳茂: 臨床的に Leigh 脳症と診断し、拡張型心筋症と低セレン血症を合併した1部検例. 第105回日本小児科学会学術集会, 2002. 4. 名古屋
42. 南 弘一, 泉 鉉吉, 柳川敏彦, 吉川徳茂, 下山田洋三: 肝線維症を伴った Septo-Optic Dysplasia 症候群の1例. 第44回日本小児神経学会総会, 2002. 6. 仙台
43. 南 弘一, 泉 鉉吉, 柳川敏彦, 鈴木啓之, 吉川徳茂: マイコプラズマ感染症が原因と考えられた横紋筋融解症の1例. 第34回日本小児感染症学会, 2002. 11. 札幌
44. 南 孝臣, 武内 崇, 鈴木啓之, 上村 茂, 洪田昌一, 駒井宏好, 藤原慶一, 岡村吉隆: 高い右室圧によって、膜様部瘤を伴った心室中隔欠損の短絡血流が遮断される特異な血行状態を生じた重度肺動脈弁狭窄及び肺動脈弁閉鎖. 第38回日本小児循環器学会, 2002. 7. 東京
45. 矢田菜穂子, 若木 均, 亀井宏一, 森 一越, 石倉健司, 幡谷浩史, 池田昌弘, 本田雅敬: 腹膜透析カテーテル関連合併症. 第37回日本小児腎臓病学会学術集会, 2002. 7. 神戸
46. 池田昌弘, 幡谷浩史, 石倉健司, 森 一越, 若木 均, 亀井宏一, 矢田菜穂子, 本田雅敬: 硬化性腹膜炎発症における酸化的ストレスおよび終末糖化産物の関与. 第37回日本小児腎臓病学会学術集会, 2002. 7. 神戸
47. 石倉健司, 若木 均, 矢田菜穂子, 亀井宏一, 森 一越, 幡谷浩史, 池田昌弘, 本田雅敬: 小児腹膜透析

患者にふさわしい透析効率の指標—小児患者に対するクレアチニンクリアランスの使用は不適當である—
第 37 回日本小児腎臓病学会学術集会, 2002. 7. 神戸

48. 若木 均, 矢田菜穂子, 亀井宏一, 森 一越, 石倉健司, 幡谷浩史, 池田昌弘, 本田雅敬: 小児腎疾患キャリアオーバー症例における心理的諸問題. 第 37 回日本小児腎臓病学会学術集会, 2002. 7. 神戸
49. 森 一越, 池田昌弘, 石倉健司, 亀井宏一, 幡谷浩史, 矢田菜穂子, 若木 均, 本田雅敬: 紫斑病性腎炎の臨床経過と予後に関する検討. 第 37 回日本小児腎臓病学会学術集会, 2002. 7. 神戸
50. 亀井宏一, 若木 均, 矢田菜穂子, 森 一越, 石倉健司, 幡谷浩史, 池田昌弘, 本田雅敬: カクテル療法を終了した小児 IgA 腎症のその後の再燃と最終予後についての検討. 第 37 回日本小児腎臓病学会学術集会, 2002. 7. 神戸
51. 大和田葉子, 奥谷真由子, 松永貴之, 加納健一, 江口光興, 石倉健司, 矢田菜穂子, 本田雅敬: 学校検尿で発見され治療に抵抗性を示した FSGS の 1 例. 第 37 回日本小児腎臓病学会学術集会, 2002. 7. 神戸
52. 矢田菜穂子, 石倉健司, 幡谷浩史, 池田昌弘, 本田雅敬: 細菌性腹膜炎の診断基準における腹水細胞数, 好中球分画. 第 8 回日本腹膜透析研究会, 2002. 9. 東京
53. 柳川敏彦, 南 弘一, 泉 鉉吉, 吉川徳茂: 著名な小脳症状を併発した好酸球性髄膜炎の 1 例. 第 44 回日本小児神経学会, 2002. 6. 仙台
54. 森谷雅子, 北端恵子, 小谷典子, 柳川敏彦, 吉川徳茂: 在宅人工呼吸器療養移行に関する課題. 第 49 回日本小児保健学会, 2002. 10. 神戸
55. 森谷雅子, 稲垣由子, 柳川敏彦, 小林 登: 他厚生科学研究「児童虐待および対策の実態調査」研究班: 児童虐待の発見役割を担う職種—児童虐待の地域悉皆的調査より—. 第 49 回日本小児保健学会, 2002. 10. 神戸
56. 柳川敏彦, 北野尚美, 小池通夫, 南 弘一, 吉川徳茂: 子どもの虐待防止の客観的評価について—エビデンスに基づく評価のために—. 第 8 回子どもの虐待防止研究会学術集会, 2002. 12. 東京

d) 地方学会

1. 泉 鉉吉, 南 弘一, 神波信次, 中西浩一, 柳川敏彦, 楠山美奈, 岩橋誠司, 奥田修司, 吉川徳茂: Lowe 症候群の 1 例. 第 15 回近畿小児科学会 2002. 3. 奈良
2. 太田里衣子, 津田祐子, 佐古まゆみ, 中西浩一, 吉川徳茂: 膜性増殖性糸球体腎炎の 1 例. 第 132 回日本小児科学会和歌山地方会, 2002. 2. 和歌山
3. 北野尚美, 篠崎正博, 吉川徳茂: 和歌山県下の小児救急医療の現状と当院救命救急センターの小児患者の分析. 第 31 回和歌山小児保健協会研究集会, 2002. 5. 和歌山
4. 北野尚美, 篠崎正博, 柳川敏彦, 小池通夫, 吉川徳茂: 医療機関を対象とした児童虐待の悉皆調査および救命救急センターで経験した児童虐待事例の報告: 第 70 回和歌山医学会総会, 2002. 7. 田辺
5. 北野尚美, 重里敏子, 篠崎正博, 吉川徳茂: 小児頭部外傷患者の分析—県立医大救命救急センターの患者分析から— 第 134 回日本小児科学会和歌山地方会, 2002. 10. 和歌山
6. 紀平省悟, 泉 鉉吉: 注意欠陥/他動性障害 (ADHD) の 1 家族症例. 第 21 回和歌山小児神経研究会, 2002. 5. 和歌山
7. 楠山美奈, 奥田修司, 岩橋誠司, 南 孝臣, 武内 崇, 鈴木啓之, 上村 茂: 肺高血圧を合併する VSD に川崎病を発症した生後 1 ヶ月の 1 例. 第 132 回日本小児科学会和歌山地方会, 2002. 2. 和歌山
8. 渋谷昌一, 田村 彰, 井上徳浩, 番 浩, 石川士郎, 久岡嵩宏, 野田英作, 木本吉紀: 重症心不全患者における吊り上げ式腹腔鏡手術の経験. 第 133 回日本小児科学会和歌山地方会, 2002. 6. 和歌山
9. 島津紳一郎, 岩崎直哉: 重症心身障害者の高齢化に伴う循環器領域の問題に関する研究—頸動脈超音波検査による動脈硬化の評価—. 第 132 回日本小児科学会和歌山地方会, 2002. 2. 和歌山
10. 岩崎直哉, 福持 裕, 島津紳一郎, 太田里衣子, 柳川敏彦: 国立療養所和歌山病院での重症心身障害児在宅支援の試み. 第 133 回日本小児科学会和歌山地方会. 2002. 6. 和歌山
11. 島 裕子, 渡邊高士, 南 孝臣, 武内 崇, 鈴木啓之, 上村 茂, 吉川徳茂: 蛋白漏出性胃腸症を合併した Noonan 症候群女児例. 第 133 回日本小児科学会和歌山地方会, 2002. 6. 和歌山
12. 下山田洋三, 岡安 勤: 肢体不自由児施設における被虐待児について—全国実態調査報告—. 第 132 回日

本小児科学会和歌山地方会, 2002. 2. 和歌山

13. 巨田尚子, 吉田 晃, 岡野智恵, 藤永英志, 濱畑啓悟, 奥村光祥, 田中里江子, 渡辺まみ江, 田里 寛, 豊原啓子, 福原仁雄, 中村好秀, 百井 亨, 下山田洋三, 岡安 勤. 低体温療法を行い比較的経過良好な急性壊死性脳症の1例. 第132回日本小児科学会和歌山地方会, 2002. 2. 和歌山
14. 末永智浩, 平松知佐子, 西原正泰, 井上徳浩, 田村 彰, 渋田昌一, 番 浩: 当科におけるコバスライド®の使用経験. 第132回日本小児科学会和歌山地方会. 2002. 2. 和歌山
15. 末永智浩, 花井直美, 芳山 恵, 杉本卓也, 井上徳浩, 渋田昌一, 番 浩, 井島喜弘, 大亦哲司: チャイルドシートに対する意識調査. 第133回日本小児科学会和歌山地方会, 2002. 6. 和歌山
16. 杉本卓也, 花井直美, 芳山 恵, 末永智浩, 井上徳浩, 渋田昌一, 番 浩: 当科外来におけるMRSA分離状況. 第134回日本小児科学会和歌山地方会, 2002. 10. 和歌山
17. 武内 崇, 南 孝臣, 鈴木啓之, 上村 茂, 吉川徳茂, 駒井宏好, 藤原慶一, 南佐和子, 奥谷貴弘, 北野尚美: 胎児エコーで発見しNorwood手術に成功した左心低形成症候群の男児例. 第15回近畿小児科学会2002. 3. 奈良
18. 武内朋子, 西本幸弘, 奥田真珠美, 宮代英吉, 上畑清文, 谷口勝俊: 直接ビリルビン高値のため日齢3から観察した胆道閉鎖症の1例. 第133回日本小児科学会和歌山地方会, 2002. 6. 和歌山
19. 武内朋子, 西本幸弘, 奥田真珠美, 宮代英吉: 消化器症状で発症した水腎症の4例. 第134回日本小児科学会和歌山地方会, 2002. 10. 和歌山
20. 田村 彰, 末永智浩, 西原正泰, 平松知佐子, 井上徳浩, 渋田昌一, 番 浩, 上原俊宏: 生後2週に発症しサブプレッションバーストの脳波異常を呈した難治てんかんの1例. 第132回日本小児科学会和歌山地方会, 2002. 2. 和歌山
21. 田村 彰, 泉 鉉吉, 南 弘一, 宮脇正和, 小山博史, 柳川敏彦: 7歳児に痙攣で発症し, 以後後頭葉中心の進行性の脳萎縮を示した男児例. 第21回和歌山小児神経研究会, 2002. 5. 和歌山
22. 田村 彰, 津田祐子, 南 弘一, 柳川敏彦, 吉川徳茂: 脊髄炎の3例. 第32回日本小児神経学会近畿地方会, 2002. 11. 大阪
23. 辻 知見, 奥谷貴弘, 馬淵泰士, 武内朋子, 熊谷 健, 宮脇正和, 樋口隆造, 吉川徳茂: 抜管後にマスク付エアロチャンバーでベクロメタゾン吸入を行った重症慢性肺疾患の1例. 第133回日本小児科学会和歌山地方会, 2002. 6. 和歌山
24. 中山京子, 奥田真珠美, 宮代英吉, 南 弘一, 吉川徳茂: 劇症型A群レンサ球菌感染症が疑われた5歳女児例. 第19回和歌山感染症化学療法研究会, 2002. 4. 和歌山
25. 中山京子, 武内 崇, 西本幸弘, 奥田真珠美, 宮代英吉, 荒井 潤, 横山道明, 平山勝久, 中村義也: 中耳炎に伴う静脈洞血栓症の1例. 第21回和歌山小児神経研究会, 2002. 5. 和歌山
26. 中山京子, 奥田真珠美, 宮代英吉: 脳症を呈した劇症型A群溶レン菌感染症と思われる1例. 第5回和歌山臨床小児研究会, 2002. 7. 和歌山
27. 中山京子, 田村 彰, 神波信次, 青柳憲幸, 吉川徳茂, 野田英作, 山家宏宣: メシル酸イマチニブによる成人型のCMLの治療例. 第134回日本小児科学会地方会, 2002. 10. 和歌山
28. 中山京子, 野田英作, 山家宏宣, 武内 崇, 鈴木啓之, 上村 茂, 吉川徳茂: 一過性の聴力障害を併発した川崎病に1例. 第17回和歌山川崎病研究会, 2002. 12. 和歌山
29. 西原正泰, 宮下律子, 中西直之, 水越真里, 小山博史, 中西浩一, 神波信次: サルモネラ腸炎を契機に発症した特発性血小板減少性紫斑病. 第133回日本小児科学会和歌山地方会, 2002. 6. 和歌山
30. 西原正泰, 中西直之, 水越真里, 宮下律子, 山家宏宣, 熊谷 健, 小山雅史, 崎山美知代, 柳川敏彦: 過去5年間に当院で経験した髄膜炎の検討. 第134回日本小児科学会和歌山地方会, 2002. 10. 和歌山
31. 西本幸弘, 結城伸泰: Guillain-Barre症候群とFisher症候群におけるIgG抗ガングリオシド抗体測定の有用性—髄液検査との比較— 第21回和歌山小児神経研究会, 2002. 5. 和歌山
32. 花井直美, 渋田昌一, 芳山 恵, 末永智浩, 杉本卓也, 井上徳浩, 番 浩: 過去7年間に紀南総合病院で経験した溺水15症例の検討. 第134回日本小児科学会和歌山地方会, 2002. 10. 和歌山
33. 林 寛子, 武内朋子, 奥田真珠美, 宮代英吉: 体重増加不良で観察中にケトアシドーシスで発症した1型糖尿病の乳児例. 第132回日本小児科学会和歌山地方会, 2002. 2. 和歌山

34. 林 寛子, 島 裕子, 神波信次, 青柳憲幸, 吉川徳茂, 田中 剛, 白井久美, 大西克尚: 最近経験した網膜芽細胞腫の2例. 第133回日本小児科学会和歌山地方会, 2002. 6. 和歌山
35. 古久保和洋, 神波信次, 青柳憲幸, 吉川徳茂: 関節痛, 発熱 CRP 変動を繰り返した8歳女児例. 第133回日本小児科学会和歌山地方会. 2002. 6. 和歌山
36. 帽子はるな, 南 弘一, 島 裕子, 柳川敏彦, 吉川徳茂: 重度の神経学的後遺症を残した単純ヘルペス脳炎の1例. 第134回日本小児科学会和歌山地方会, 2002. 10. 和歌山
37. 前田浩輝, 南 弘一, 泉 鉉吉, 柳川敏彦, 鈴木啓之, 吉川徳茂, 篠崎真紀, 乾 晃造, 篠崎正博: マイコプラズマ感染症が原因と考えられた横紋筋融解症の1例. 第19回和歌山感染症化学療法研究会, 2002. 4. 和歌山
38. 南 弘一, 泉 鉉吉, 柳川敏彦, 吉川徳茂, 下山田洋三: 肝線維症を伴った Septo-optic dysplasia の1例. 第133回日本小児科学会和歌山地方会, 2002. 2. 6 和歌山
39. 南 弘一, 柳川敏彦, 吉川徳茂, 奥田修司, 小林圭子, 佐伯武頼: SLC25A13(Citrin) 遺伝子変異を認めた新生児肝内胆汁うっ滞症の兄妹例. 第134回日本小児科学会和歌山地方会, 2002. 10. 和歌山
40. 南 孝臣, 武内 崇, 鈴木啓之, 上村 茂, 吉川徳茂, 駒井宏好, 藤原慶一, 岡村吉隆, 渋谷昌一: 当院における最近2年間の心房中隔欠損症手術症例の臨床的検討. 第132回日本小児科学会和歌山地方会, 2002. 3. 和歌山
41. 南 孝臣, 上村 茂, 武内 崇, 鈴木啓之, 戸口幸治, 渋谷昌一, 吉川徳茂: 川崎病後巨大冠動脈瘤に対するワーファリン療法中に腹腔内出血をきたした1例. 第26回近畿川崎病研究会, 2002. 3. 大阪
42. 本田賢太郎, 南 孝臣, 武内 崇, 鈴木啓之, 上村 茂, 吉川徳茂, 平松知佐子, 小山博史, 辻 知見, 奥谷貴弘, 樋口隆造, 藤原慶一: 新生時期に大動脈弓再建を行った低出生体重児(大動脈弓離断, 大動脈縮窄)3例の検討. 第134回日本小児科学会和歌山地方会, 2002. 10. 和歌山
43. 宮脇正和, 島 裕子, 古久保和洋, 辻 知見, 奥谷貴弘, 樋口隆造, 吉川徳茂: 和歌山県立医科大学周産期部における一酸化窒素(NO)吸入療法症例の検討. 第134回日本小児科学会和歌山地方会, 2002. 10. 和歌山
44. 矢田菜穂子, 中西浩一, 佐古まゆみ, 吉川徳茂: PAC-X サイ클ラーIIからゆめ少量液モード(Baxter)に変更した腹膜透析2歳症例. 第134回日本小児科学会和歌山地方会, 2002. 10. 和歌山
45. 矢田菜穂子, 中西浩一, 佐古まゆみ, 吉川徳茂: PAC-X サイ클ラーIIからゆめ少量液モード(Baxter)に変更した腹膜透析2歳症例. 第26回近畿小児腎臓病研究会, 2002. 11. 大阪
46. 森谷美和, 北端恵子, 小谷典子, 柳川敏彦, 吉川徳茂: 在宅人工呼吸器療養移行に関しての課題. 第31回和歌山小児保健協会研究集会, 2002. 5. 和歌山
47. 山家宏宣, 野田英作, 中山京子, 秋岡嘉美, 芳山 恵, 森 亨: BCG 皮内誤接種の1例. 第133回日本小児科学会和歌山地方会, 2002. 6. 和歌山
48. 芳山 恵, 野田英作, 山家宏宣, 田中 賢: インスリン依存型糖尿病の経過中に大脳動脈破裂による頭蓋内出血をきたした11歳女児例. 第132回日本小児科学会和歌山地方会, 2002. 2. 和歌山
49. 芳山 恵, 野田英作, 山家宏宣, 坂口 聡: 柿胃石による腸閉塞の7歳男児例. 第133回日本小児科学会和歌山地方会, 2002. 6. 和歌山
50. 芳山 恵, 渋谷昌一, 花井直美, 末永智浩, 井上徳浩, 杉本卓也, 番 浩: 17歳で発症した川崎病の1女子例. 第134回日本小児科学会和歌山地方会, 2002. 10. 和歌山

e) その他

1. 奥谷貴弘, 林 寛子, 武内朋子, 花井直美, 辻 知見, 熊谷 健, 宮脇正和, 樋口隆造, 吉川徳茂: 和歌山県立医科大学周産期部発足後の2年8ヶ月の集計. 第17回和歌山周産期医学研究会, 2002. 2. 和歌山
2. 紀平省悟: 適応しにくい子どもたち. 第2回保田小学校保健委員会, 2002. 和歌山
3. 紀平省悟: 児童虐待について. 湯浅広川消防組合消防本部救急研修会, 2002. 湯浅
4. 紀平省悟: ADHD の診断基準と症例(文部科学省ガイドライン作成の動きに関連して). 第3回湯浅町適応指導教室運営委員会, 2002. 湯浅
5. 紀平省悟: てんかんの正しい理解と援助のために. 日本てんかん協会主催てんかん医療基礎講座, 2002.

6. 月野隆一:神経線維腫症-1の遺伝カウンセリング.第21回カウンセリングリフレッシュセミナー,2002.1.
7. 月野隆一:遺伝の基礎.滋賀県遺伝相談研修会,2002.1.滋賀
8. 月野隆一:レックリングハウゼン病の理解と治療について.レックリングハウゼン病講演会(和歌山県子ども福祉センター),2002.2.和歌山
9. 月野隆一:染色体異常について.障害者の発達を学ぶ会,2002.6.有田
10. 月野隆一:「マルファン症候群の遺伝カウンセリング」遺伝カウンセリングロールプレイ.第22回遺伝カウンセリングリフレッシュセミナー,2002.6.
11. 月野隆一:メンデル遺伝と遺伝的原因論.第30回遺伝カウンセリングセミナー,2002.7.
12. 月野隆一:遺伝形式の推定.第30回遺伝カウンセリングセミナー,2002.7.
13. 月野隆一:小奇形の見方.第30回遺伝カウンセリングセミナー,2002.7.
14. 月野隆一:遺伝カウンセリングロールプレイ.第30回遺伝カウンセリングセミナー,2002.7.
15. 月野隆一:遺伝の仕組み・遺伝病はなぜ起こる?第28回コメディカルのための遺伝相談セミナー,2002.8.
16. 月野隆一:染色体核板-実習-.第28回コメディカルのための遺伝相談セミナー,2002.8.
17. 月野隆一:遺伝病と男と女.第28回コメディカルのための遺伝相談セミナー,2002.8.
18. 月野隆一:ハンチントン舞踏病の遺伝カウンセリング.遺伝医学セミナー,2002.9.
19. 月野隆一:ダウン症・医師の立場から.岸和田保健所貝塚支所,2002.10.岸和田
20. 月野隆一:遺伝カウンセリングについて.平成14年度生涯教育・地域医療センター研修会,2002.11.和歌山
21. 月野隆一:染色体異常の遺伝相談.第26回コメディカルスタッフのための遺伝相談セミナー,2002.12.
22. 月野隆一:経験的再発率とその評価.第26回コメディカルスタッフのための遺伝相談セミナー,2002.12.
23. 月野隆一:保因者検索.第26回コメディカルスタッフのための遺伝相談セミナー,2002.12.
24. 月野隆一:遺伝相談システム.第26回コメディカルスタッフのための遺伝相談セミナー,2002.12.
25. 西本幸弘: Intravenous Immunoglobulin Ameliorates a Disease Model of Axonal Guillain-Barre Syndrom. 厚生労働科学研究費補助金「抗ガングリオシド抗体を伴う免疫性ニューロパチーの研究」研究成果発表会,2002.9.東京
26. 野田英作:小児慢性疾患を家族の立場から考える.平成13年度田辺保健所巡回相談,2002.1.田辺
27. 南 弘一:「障害児の病理」.平成14年度特殊教育新任担当教員研修3,2002.8.和歌山
28. 南 弘一:「子供の排泄について」～発達の視点からとらえなおしてみよう～.若いと思う保健師ゼミナール,2002.9.岩出
29. 南 孝臣,武内 崇,鈴木啓之,上村 茂,吉川徳茂:胸痛を契機に発見された,ASDの17歳女子例.第2回和歌山小児循環器談話会,2002.12.和歌山
30. 宮代英吉:てんかんボランティアのための発作の介助と観察について.日本てんかん協会和歌山支部講演,2002.4.和歌山
31. 柳川敏彦:子どもの病気と事故について-もしもの時の救急法-.アシスタントマザー養成講座 子育てサポートルーム「Pretty・Boo」,2002.1.田辺
32. 柳川敏彦:地域における虐待防止.御坊地区市町村保健婦研修会,2002.2.御坊
33. 柳川敏彦:シンポジウム「病気の子どもが地域で安心して暮らせるように」医療の立場より.和歌山県子ども保健福祉相談センター企画,2002.2.和歌山
34. 柳川敏彦:地域における虐待防止子育て支援スタッフ養成講座.南紀こどもステーション,2002.3.田辺
35. 柳川敏彦:子どもの発達と病気について プレイリーダー養成講座.和歌山県子ども保健福祉相談センター,2002.8.和歌山
36. 柳川敏彦:育ちについて「子どもの病気と発達」.ファミリーサポートセンターきつずばーく会員講習会,2002.8.田辺
37. 柳川敏彦:子どもの虐待に対する取り組みの現状と問題点解決に向けて.平成13年度子育て地域協力員研修,2002.1.田辺
38. 柳川敏彦:「子どもの睡眠について-発達の視点からとらえなおしてみよう-」.乳幼児検診研究会 保健

師セミナー, 2002. 10. 岩出

39. 柳川敏彦: パネルディスカッション「虐待を考える集い」. 和歌山市更生保健婦人会平成 14 年度ライオンズクラブ・チャリティーファンド助成事業, 2002. 11. 和歌山
40. 山家宏宣: 尿路感染症について. 那賀小児科医会, 2002. 8. 岩出

研究費交付状況

1. 平成 14 年度厚生科学研究 子ども家庭総合研究事業「小児難治性腎尿路疾患の病因・病態の解明、早期発見、管理・治療に関する研究」分担研究「IgA 腎症の治療」吉川徳茂
2. 平成 14 年度厚生労働省特定疾患「進行性腎障害に関する研究」分担研究「IgA 腎症の治療」吉川徳茂
3. 平成 14 年度厚生科学研究 子ども家庭総合研究事業「川崎病の発生実体および長期予後に関する疫学的研究」分担研究者: 上村 茂
4. 平成 13 年度厚生労働省 循環器病研究委託費「小児期の心不全に対する β 遮断薬を中心とする内科的治療に関する臨床的研究」共同研究者: 上村 茂
5. 平成 14 年度科学研究費 奨励 A「血球貧食症候群における Cytotoxic T lymphocyte-associated antigen 4 (CTLA-4) の発現及び遺伝子多型の検討」研究代表者: 神波信次
6. 平成 14 年度和歌山県立医科大学特定研究助成「同種造血幹細胞移植におけるキメリズム解析の検討」研究代表者: 神波信次
7. 平成 14 年度科学研究費補助 基盤研究 (C) (2)「川崎病における血管炎発症機構の分子生物学的解明」研究者代表: 鈴木啓之, 共同研究者: 村垣泰光, 上村 茂, 吉川徳茂
8. 平成 14 年度第 6 回川崎病治療懇話会研究「川崎病血管炎発症における抗血管平滑筋自己抗体の役割とその抗原の解明」研究者代表: 鈴木啓之, 共同研究者: 南 孝臣, 武内 崇, 上村 茂
9. 平成 14 年度科学研究費補助 基盤研究 (C) (2)「川崎病の発症, 進展における血小板活性化因子と分解酵素遺伝子変異の研究」研究者代表: 武内 崇, 共同研究者: 吉川徳茂, 鈴木啓之, 上村 茂
10. 厚生科学研究 子ども家庭総合研究事業「遺伝カウンセリング体制の構築に関する研究」主任研究者: 古山順一. 分担研究: 「臨床遺伝専門医制度に関する研究」月野隆一
11. 厚生科学研究 子ども家庭総合研究事業「遺伝カウンセリング体制の構築に関する研究」主任研究者: 古山順一. 分担研究: 「遺伝カウンセラー (非医師) 制度に関する研究」月野隆一
12. 平成 14 年度科学研究補助金 基盤研究 (C) (2)「家族性ネフローゼ症候群における原因遺伝子の解析」研究代表者: 中西浩一, 共同研究者: 吉川徳茂
12. 平成 13 年度和歌山県医学振興会医学研究助成「血管炎症候群 (アレルギー性紫斑病、川崎病) における接着分子の遺伝子多型に関する研究」: 番 浩, 渋谷昌一, 田村 彰, 吉川徳茂, 崎山美知代
14. 平成 14 年度研究助成安田生命社会福祉事業団「アジア各国の児童虐待の実態と取り組み」主任研究者: 柳川敏彦